

## 日本政策金融公庫、中小企業基盤整備機構および東北大学との連携を強化 ～新型コロナウイルス感染症の影響長期化に備え4機関が連携して中小企業者を支援～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）と日本政策金融公庫は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者の支援策として、日本政策金融公庫の新型コロナ対策資本金劣後ローン（注1）等を活用しながら協調融資を行う連携を強化しておりますので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、一時的に財務状況が悪化する事業者の増加が懸念されているなか、当行と日本金融政策公庫が相互に連携し、事業者の事業計画・資金計画の策定支援や事業者のニーズに沿った資金調達のご提案を行います。

また、事業者のニーズに応じて中小企業基盤整備機構または東北大学が事業者の経営課題解決に向けた専門家の派遣を行う（注2）等、中小企業基盤整備機構および東北大学との連携も一層強化し、事業者のコロナ禍からの回復を支援します。

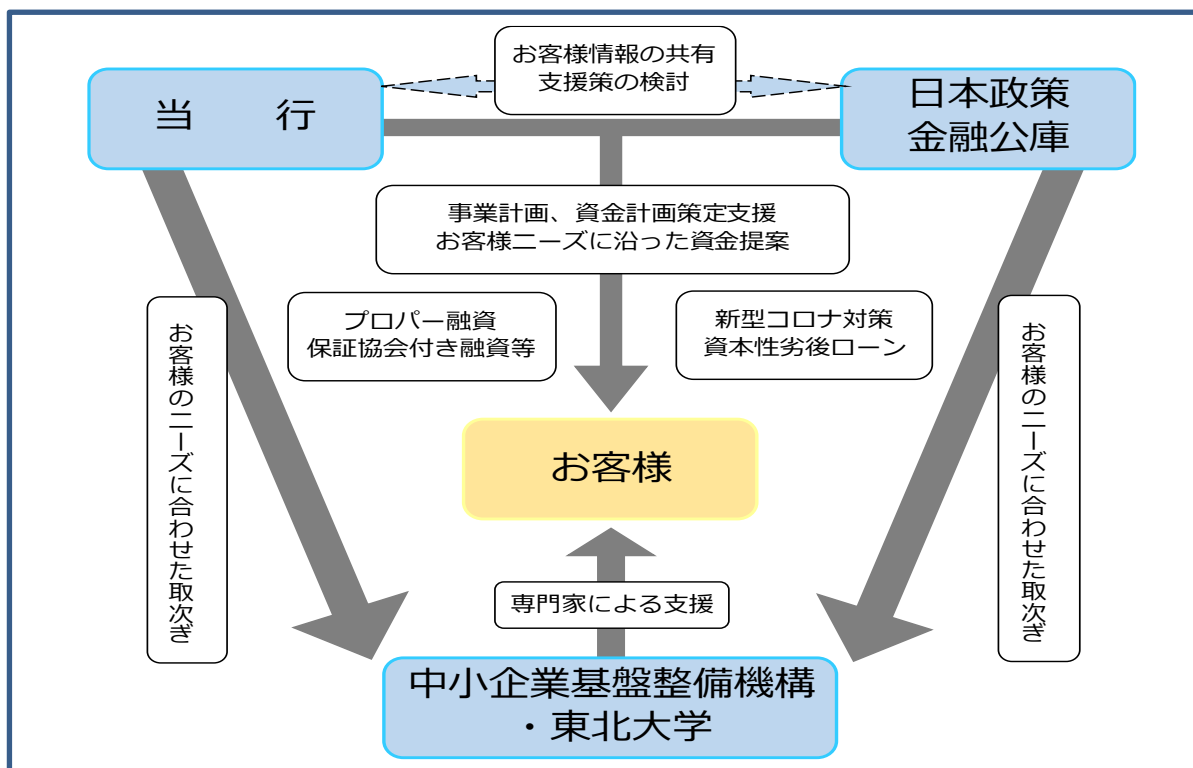
注1. 正式名称：「新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化特別貸付」

注2. 東北大学は「東北大学地域産業支援アドバイザー制度」を活用します。

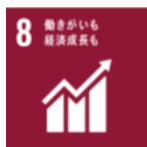
— 1 —



<連携スキームイメージ図>



(関連するSDGs)



**「SDGs実践計画」を2021年10月に公表しました！**

当行では、SDGsに対する取組みを更に強化するため「七十七グループのSDGs宣言」に基づき、新たに「SDGs実践計画」を策定しました。  
 実践計画の詳細はこちらへ <https://www.77bank.co.jp/sustainability/sdgs2021.html>